

2002年(平成14年)3月期
決算説明会

知恵をビジネスにする技術・情報企業
長瀬産業株式会社

平成14年5月30日

業績の概要(連結)

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

	02年3月期	01年3月期	前期比(%)	連単倍率(倍)
売上高	4,905	5,593	87.7	1.20
売上総利益	469	551	85.2	1.80
販売費及び一般管理費	453	473	95.6	—
営業利益	16	77	21.6	—
営業外損益	30	25	121.2	—
経常利益	47	102	46.1	1.72
当期純利益	△20	49	—	0.89
1株当り当期純利益	△15.39円	35.28円	—	
R O E	—	3.4%		

連結子会社:26社 持分法適用関連会社:8社 (前期:連結子会社28社、持分8社)

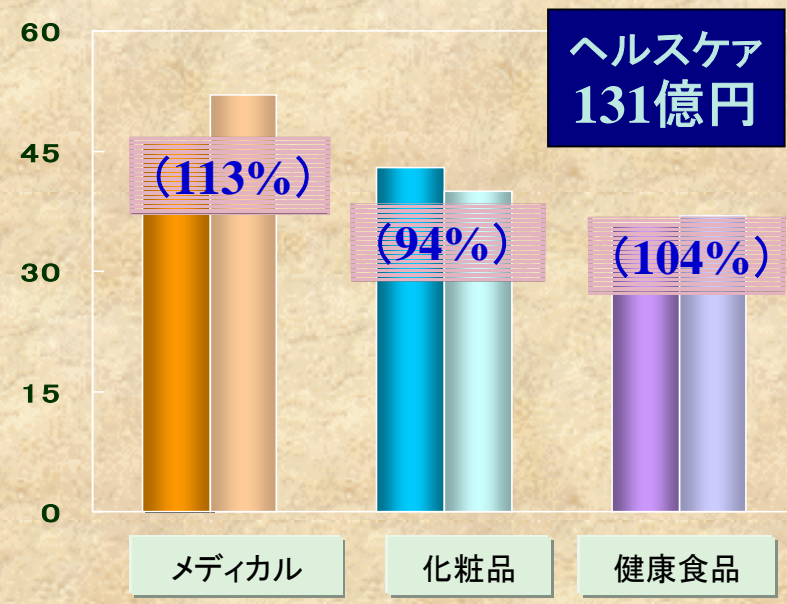
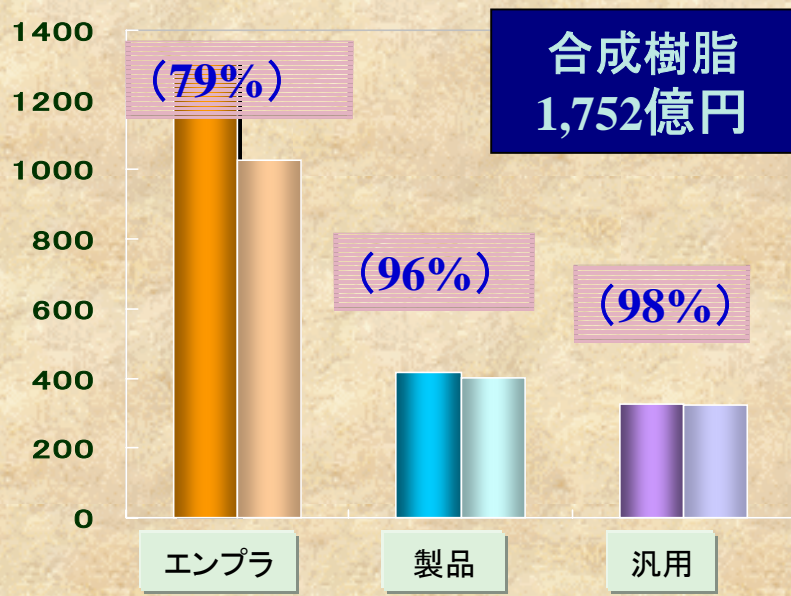
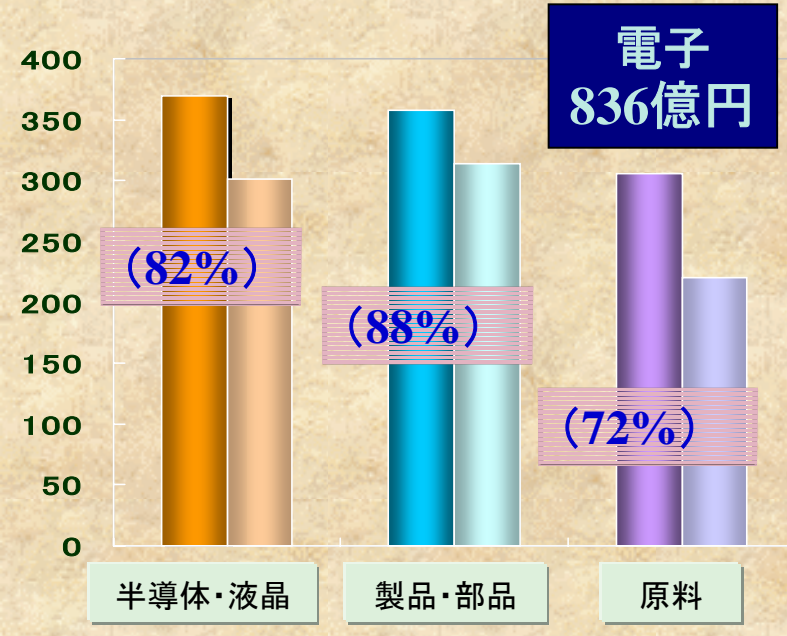
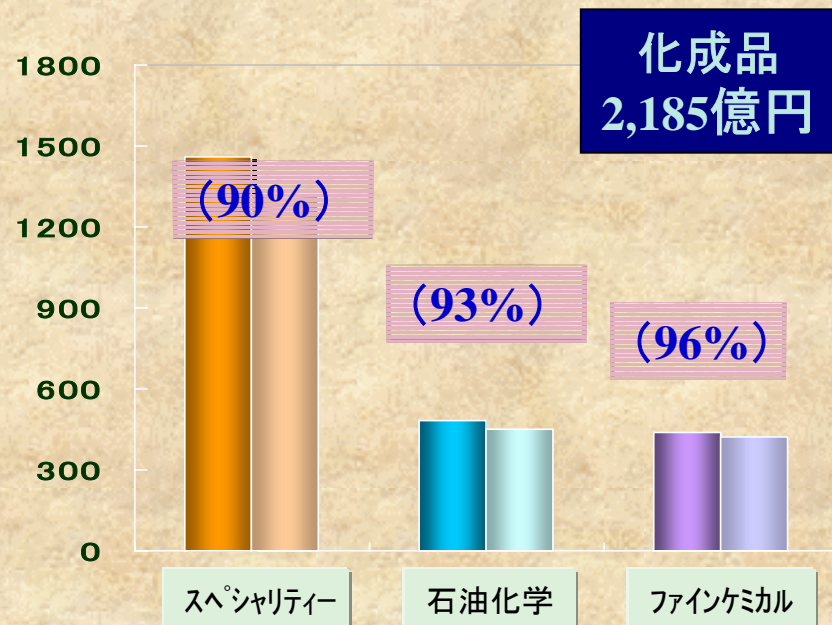
セグメント別売上高及び売上総利益

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

(セグメント別)	売上高			売上総利益			利益率
	02/03	01/03	前期比(%)	02/03	01/03	前期比(%)	02/03
化 成 品	2,185	2,378	91.9%	176	198	89.0%	8.1%
合 成 樹 脂	1,752	2,054	85.3%	125	171	73.1%	7.2%
電 子	836	1,033	80.9%	130	148	88.0%	15.6%
ヘルスケア・他	131	126	103.9%	36	32	112.7%	27.9%
合 計	4,905	5,593	87.7%	469	551	85.2%	9.6%

セグメント別商品売上構成

棒グラフ; 左側(01/03末) 右側(02/03末)
()は対前年同期比較



主なB/Sの増減

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

〈資産〉	02/03	01/03	増減	〈負債・少数株主持分及び資本〉	02/03	01/03	増減
現金及び預金	232	214	18	支払手形及び買掛金	1,055	1,343	△287
受取手形及び売掛金	1,512	1,844	△332	短期借入金	67	140	△72
棚卸資産	255	341	△86	コマーシャルペーパー	30	—	30
その他流動資産	60	61	△1	その他流動負債	146	198	△51
有形固定資産	252	247	4	社債	70	70	—
投資有価証券	630	763	△132	長期借入金	29	28	0
その他固定資産	57	64	△7	(有利子負債)	(196)	(238)	(△42)
				その他固定負債	122	183	△61
				少数株主持分	37	38	△1
				自己資本	1,441	1,534	△93
				(自己資本比率)	(48.0%)	(43.4%)	(4.6%)
資産合計	3,000	3,537	△537	負債・少数株主持分 及び資本合計	3,000	3,537	△537

キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

	02/03	01/03	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	123	81	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 13	△ 41	28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 86	△ 83	△3
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	10	2
現金及び現金同等物の増加額	37	△ 32	69
現金及び現金同等物の期首残高	184	210	△25
連結子会社合併及び連結除外に伴う 現金及び現金同等物の調整額	△2	6	△9
現金及び現金同等物の期末残高	219	184	34

主な連結子会社の業績

(単位:百万円)
(百万円未満切捨て表示)

	売上高	前期比	営業利益	前期比	当期純利益	前期比
ナガセケムテックス(株)	19,081	79%	67	6%	381	47%
長瀬カラーケミカル(株)	15,467	93%	113	92%	39	204%
報映産業(株)	15,215	98%	239	75%	161	76%
ナガセプラスチック販売(株)	9,423	86%	15	20%	9	20%
東拓工業(株)	6,797	88%	△448	97%	△321	52%
デルタファインケミカル(株)	5,962	117%	53	68%	20	54%
ナガセエレクトクス(株)	4,404	96%	34	39%	20	44%
セツナン化成(株)	4,089	70%	△307	—	△377	—
ナガセシンガポール	29,763	77%	365	42%	337	65%
ナガセ香港	20,782	106%	572	71%	540	74%
ナガセタイランド	12,797	122%	330	77%	263	83%
ナガセアメリカ	10,858	100%	78	85%	83	65%
台湾ナガセ	6,183	194%	103	83%	85	30%
カナダモールドテクノロジー	1,098	146%	63	55%	30	36%

自己株式取得の状況

(百万円未満切捨て表示)

	取得株数 (千株)	取得金額 (百万円)	平均単価 (円)	処分状況
平成10年度	5,349	2,355	440	消却
平成11年度	4,542	2,117	466	消却
平成12年度	2,600	1,256	483	消却
平成13年度上期	529	266	503	消却
平成13年度下期	5,166	2,675	518	保有
実績	18,186	8,672	476	

業績見通し

(単位:億円)
(億円未満切捨て表示)

	2003年3月期 (予想)	2002年3月期 (実績)	前年比 (%)
売上高	5,000	4,905	101.9
売上総利益	480	469	102.2
販売費及び一般管理費	425	453	93.8
営業利益	55	16	328.7
営業外損益	25	30	81.5
経常利益	80	47	168.8
当期純利益	48	△20	—

	売上高			売上総利益		
	2003年3月期 (予想)	2002年3月期 (実績)	前年比 (%)	2003年3月期 (予想)	2002年3月期 (実績)	前年比 (%)
化成品	2,260	2,185	103.4	185	176	104.6
合成樹脂	1,650	1,752	94.1	128	125	102.0
電子	940	836	112.4	147	130	112.4
ヘルスケア・他	150	131	114.1	20	36	54.6
合計	5,000	4,905	101.9	480	469	102.2

中期経営計画「WIT2000」

新規ビジネスの創造

計画の骨子

- ① 戦略分野(エレクトロニクス、ヘルスケア)への重点的投資
- ② グループ連結経営の重視
- ③ B/S、CF重視

	01年3月期	02年3月期	03年3月期	
(単位:億円)	実績	実績	当初計画	修正計画
売上高	5,593	4,905	6,400	5,000
当期利益	49	△20	83	48
ROE (%)	3.4	—	5.8	3.3
N-ROE (%)	5.0	2.2	7.0	5.0

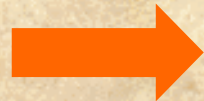
N-ROE = ナガセ利益* ÷ 期首自己資本

* ナガセ利益 = 税引後利益 + (減価償却費 ± 評価損益) × (1 - 実効税率)

WIT2000のレビュー

経営方針は変えない

チャレンジ戦略	—————	事業投資の促進・新規ビジネスの育成
ダイナミック戦略	—————	事業の選択と集中
グループ戦略	—————	製造会社の強化・販社の営業力強化
人材戦略	—————	適材適所、成果主義
機能開発戦略	—————	ビジネスモデルの強化



いっそう強化・充実させる

経営指標の見直し

最終年度の数値目標	➡	事業環境の変化に対応
N-ROEの考え方	➡	資本コストを更に意識

当社ビジネスの変遷

チャレンジ戦略

創業(1832年)

現在(2002年)

将来(数年後)

染料事業

1900年
チバ社の合成染料の輸入開始

1968年 エンプラの取扱開始
1971年 エンプラの国内生産開始

化成品、合成樹脂事業

1930年代
欧米大手化学メーカーの総代理店権獲得

1980年代 海外拠点の拡充

エレクトロニクス、ヘルスケア事業

1967年 化粧品の販売開始
1970年 エポキシ樹脂の国内生産開始
1974年 放射線被爆測定サービスの開始

新規ビジネスの育成に向けて

チャレンジ戦略

1990年 R&Dセンター設立

1997年 製剤設備新設
1998年 治験薬設備新設
2002年 医薬中間体合成設備増設

2000年 長瀬チバを完全子会社化
2001年 新ナガセケムテックス 誕生
錦湖石油化学と最先端レジスト開発
ナガセファインケムシンガポール設立

2000年 ISO14001取得

2002年 化粧品・健康食品の店舗販売進出

現在(2002年)

将来(数年後)

有機合成とバイオ技術の応用展開

次世代エレクトロニクス材料の開発

環境対応型ビジネスの強化

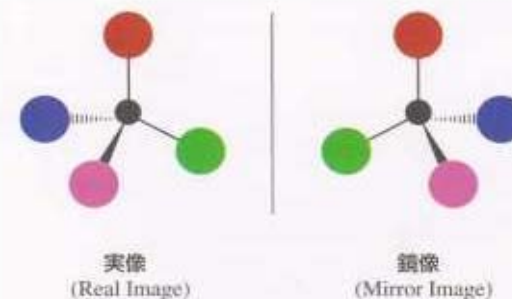
ヘルスケアビジネスの強化

有機合成とバイオ技術の応用展開

醗酵生産物の開発

キラル化合物の医薬中間体への応用

キラル化合物



実像と鏡像が互いに重なり合わない分子



医薬中間体合成設備の増設

新規ビジネスの育成

チャレンジ戦略

次世代エレクトロニクス材料の開発

液状半導体封止材(LSE)のグローバル展開



フリップチップ対応のウエハバンピング技術の確立



ナノレベルのインクジェットヘッドデバイス

アルファバンピングテクノロジー社



クラスターテクノロジー社の微細加工技術

新規ビジネスの育成

チャレンジ戦略

環境対応型ビジネスの強化



今夏稼動予定の薬液工場

半導体・液晶パネル製造用薬液リサイクルシステム
を日・韓・台に続き、シンガポールに拠点設立



モバイルリサイクリングカー

油剤、洗浄剤の廃液を現場で
リサイクルするサービス事業への参入

ぷらすっど(環境配慮型新建材) の販売強化



ぷらすっどデッキ

新規ビジネスの育成

チャレンジ戦略

ヘルスケアビジネスの強化

化粧品・健康食品の直営店(ポアトア)販売開始



新宿小田急店

・恵比寿 三越

・玉川 高島屋

・町田 小田急

・新宿 小田急



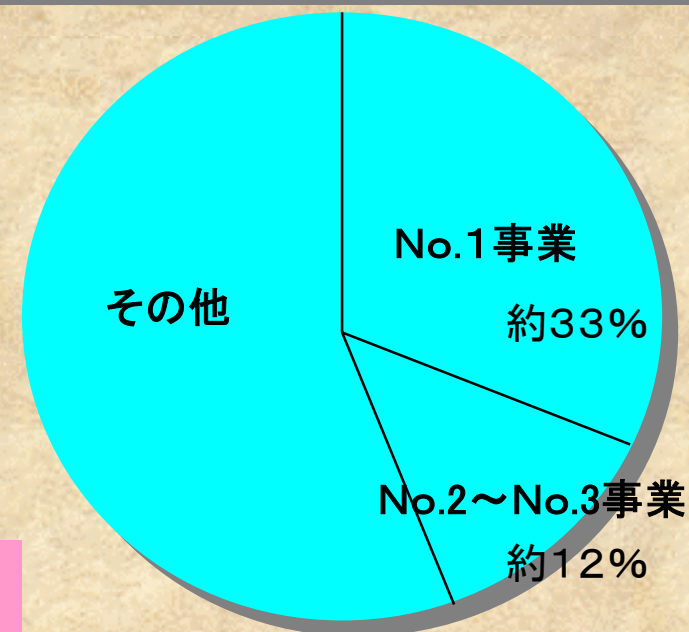
新スキンケア「フロマリーゼ」

トップシェアビジネスの強化

ダイナミック戦略

No.1事業：売上規模1,600億円

ノンコア・低成長ビジネスから撤退
強みの発揮できるビジネスへ集中



R&D・製造機能を発揮したビジネス

マーケティング・営業力を発揮したビジネス

染料・塗料など伝統的ビジネス → 安定的な収益源

強化

感熱・感圧カラーフォーマー



Sofix Corp.

半導体・液晶パネル製造用薬液
リサイクルシステム



ケミカルマネジメントシステム

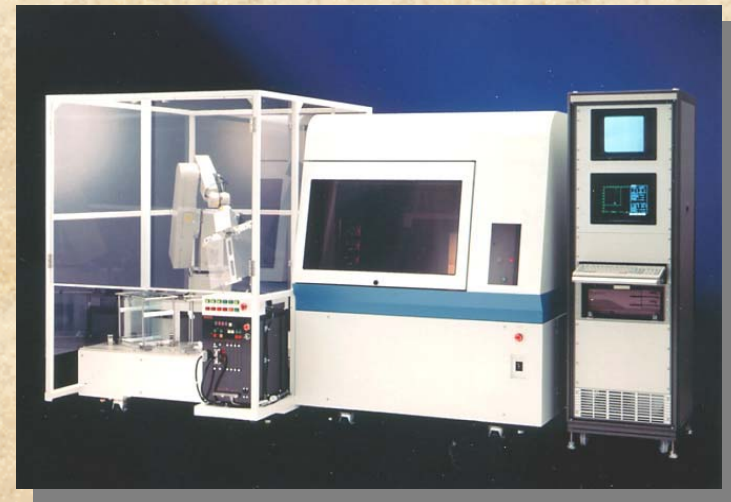
NCX特殊エポキシモノマー

無線通信用モジュール



ギガテック社製パワーアンプモジュール

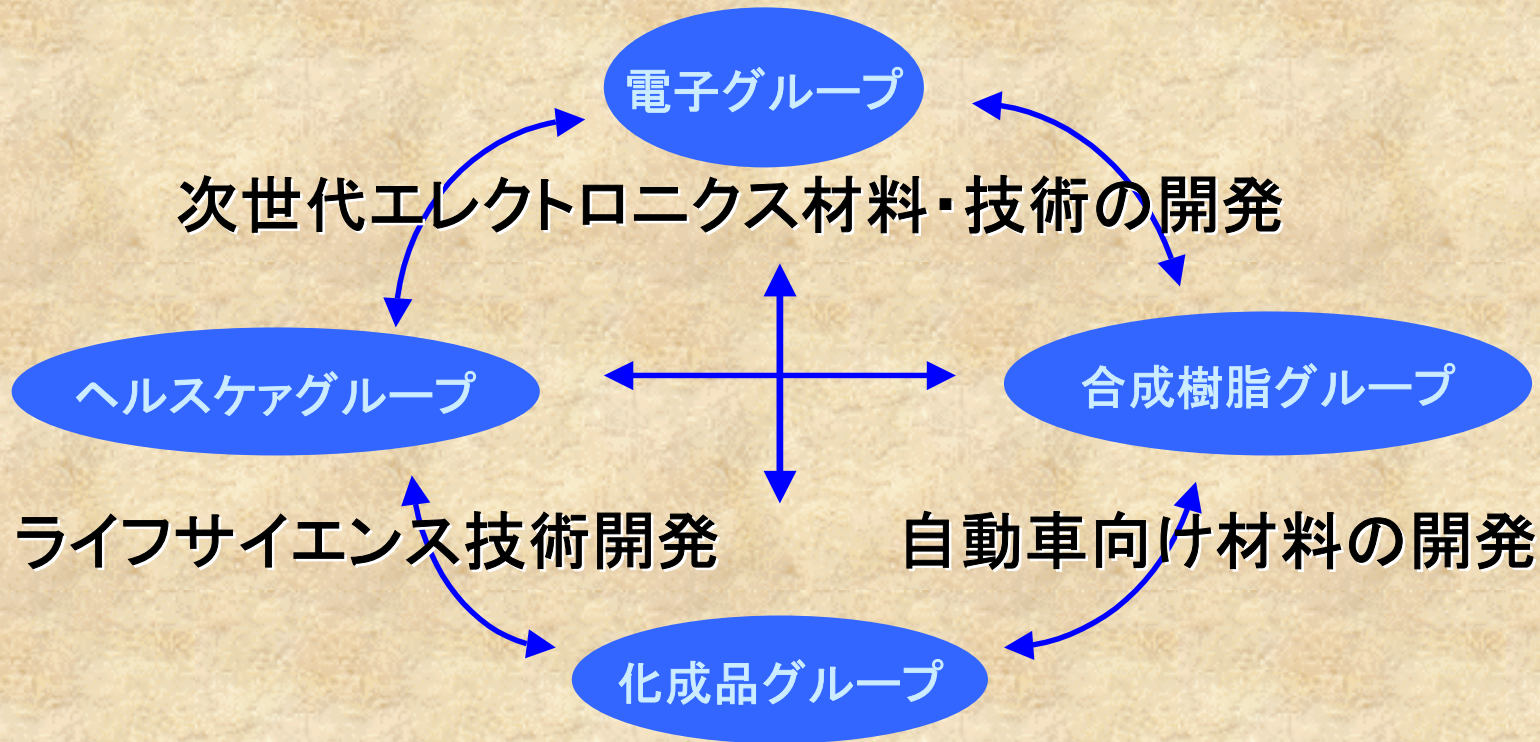
感光ドラム・フィルム表面検査装置



表面検査装置「スキャンテック」

医薬中間体受託事業

提案型ビジネスの創造



社員一人一人がビジネスプロデューサーになる

中国・アジアビジネス拡大

グレートチャイナ圏

1500億円 (2006年)

ドバイ

ガセドリスト

アセアン圏

1000億円 (2006年)

天津事務所

天津

大連

大連事務所

上海華長

上海長瀬

上海
寧波

長瀬香港

深圳事務所

広州長瀬

香港

台湾

長華塑膠

台湾長瀬

ベトナム事務所

ガセインド

ガセシンガポール

● 販売拠点

● 生産拠点

コーポレートガバナンスへの取組み

取締役任期の短縮（任期1年）

執行役員制度の導入

成果主義の導入

ストックオプション制度の導入

知恵をビジネスにする技術・情報企業



長瀬産業株式会社

当プレゼンテーション資料には、2002年5月30日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。
世界経済・競合状況・為替変動等に関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。